

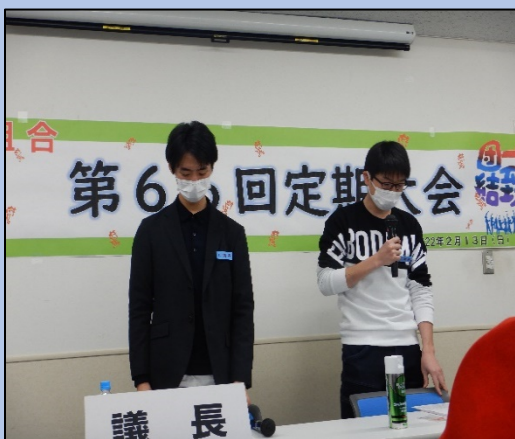


東京清掃労働組合青年部

第66回定期大会

皆さんこんにちは！本部青年部情宣部長の須永です。新年度での機関紙発行にあたり、一言あいさつさせていただきます。機関紙の用途は、青年部組織の実態や活動などを機関紙に載せて発信しております。青年部ではどんな活動をしているのか？などこの機関紙を通して多くの仲間を知っていただく機会だと私は思っています。是非各職場などで掲示していただき有効活用できるように発行、作成していきますのでよろしくお願い致します。

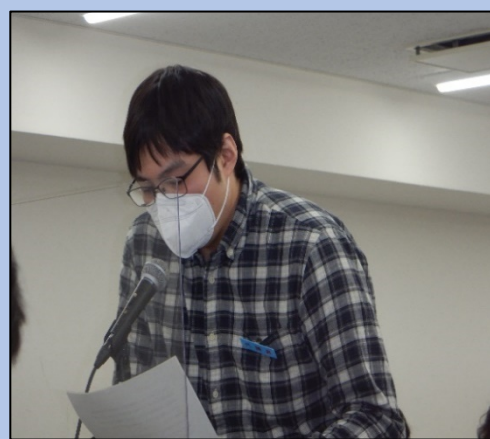
2月13日に東京清掃青年部第66回定期大会を開催しました。定期大会とは、今年度一年間の総括と向こう一年間の闘う運動方針を決めるとても大事な大会です。コロナ禍の影響により、異例の2月開催でしたが、当日は多くの代議員、本部委員に参加して頂きました。主催者あいさつから始まり、来賓には東京清掃労働組合から江森中央執行委員長・都本部青年部より石原事務局長・渡辺副部長にお越し頂きました。中でもたくさんの仲間から発言があり、とても実りある時間を青年部全体で共有し、確立することができました。最後になりますが私は、青年部運動を引き続き全力で取り組みを進めてまいりますので清掃職場の明るい未来を築いていくために頑張ります！



(議長)



(江戸川支部 戸塚代議員)



(新宿支部 高井代議)

新宿支部高井代議員から「コロナ禍で青年同士が集まれないので、職場実態アンケートなど活用してみてもどうだろうか？」と前向きな発言がありました。

江戸川支部戸塚代議員からは「私は、入区して1年目で中々交流する機会がないので場を設けてほしい」と切実な想いを発言しました。山口副部長からは「多くの発言を頂いてとても嬉しかったです。本部青年部でも真摯に受け止めて今後の、活動に活かしていきたい」と答弁しました。

様子

当日の

『新』執行部！！

あいさつ・自己紹介

TSS 統一・抵抗・闘争
青年部
東京清掃労働組合青年部



青年部長

高野 飛鳥（中央）

青年部の皆さんへ

各職場において、日々の業務に奮闘する仲間の皆さん、お疲れ様です。本部青年部長を担っている高野です。出身は中央支部です。私からは、青年部が発行している機関誌『せいそう魂』2022年度、第1号の発行に際し、一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響によって、私たちの生活様式は大きく変化しました。直近ではオミクロン株の感染拡大により、一時的に2万人の感染者数を記録するなど、収束の見通しが立たない状況が続いています。こうした不安と恐怖に煽られ、私たちのような自治体で働く労働者は、感染しないことも責務であるとされ、日々の業務に従事してきたことと思います。清掃の現場に身を置く私たちにおいては、いっどこで感染するかわからない状況のなかで進めてきた業務が、心身への大きな負担となっていることは言うまでもありません。

コロナ禍となつてから2年が経ち、3年目を迎えました。この間、青年部では活動の自粛によって職場・地域を越えた仲間と学習や交流をする機会が乏しくなり、通年の取り組みですら思うように進められませんでした。厳しい判断を迫られながら進めてきた青年部の運動でしたが、これまでの活動の経過を通し、コロナ禍によって浮き彫りとなった課題も少しずつ見えてきたと感じています。このような状況に置かれているからこそ、本部青年部としては、働きやすい環境を維持するためにはどうすればいいのか、皆さんとの交流を通じて模索していくべきであると考えています。

感染症の影響が続く中で私たちを取り巻く情勢は、依然として厳しいものがありますが、2月13日には、多くの仲間の結集により、青年部第66回定期大会を開催することができました。当日、参加された代議員ならびに本部委員の仲間の皆さんに改めて感謝と敬意を表します。この情勢下において対面で大会を開催できたことは、コロナ禍での青年部の取り組みを前向きに進めていくきっかけになったと言えます。引き続き、青年らしい運動とは何かを追求するとともに、私たちの明るい未来のため、山積する課題と共に向き合い、この逆境を跳ね返していきたいと思います。



教文部長

武井 直人（千代田）

青年部の皆さんこんにちは！本部青年部教文部長の武井直人（タケイ ナオト）です。出身は千代田支部（第1地連）です。趣味はサッカー・バイク・ゴルフ・スノーボーなどたくさんあります！仲間の皆さんとも活動だけではなく、プライベートの時間も共に過ごしたいと思っています。「一緒にやっていいよー」「これやってみませんか？」大募集です！ぜひ一緒に遊んでください！！

私は入区2年目の時に本部青年部になり、先日の定期大会で3年目を迎えました。ですが、私が本部青年部に入ってから間もなく、新型コロナウイルス感染症が日本にも猛威をふるいました。本部青年部としてのさまざまな活動と交流の場が失われました。一度は収束の兆しが少し見えたかと思いましたが、変異、変異で未だに感染症は私たちに試験を与え続けてきます。そんな中でも、私たち本部青年部はたくさん話し合い、時にはぶつかり合いながらも活動を少しずつ再会させ、2月13日に定期大会を開催し、新年度の運動方針を確立してきました。私自身、活動が延期・中止で思うようにできず悔しい思いをしてきました。皆さんも仕事・プライベート問わずそのような思いをしてきたのではないかと思います。しかし、活動ができた際は、多くの仲間の参加があり、共に学習しお話できたことは青年部活動をやっていく上で絶対に財産になると確信しています。このような情勢だからこそ改めて青年部活動の尊さを実感しています。まだまだ、このような情勢が続くと思いますが、青年部が先頭に立って組織を盛り上げていくように、私たち本部青年部がその先頭に立って活動していく場を作っていきます。基本組織もびっくりするくらい青年全開で共に取り組みましょう！

最後になりますが、今年1年もよろしく願います。感染症になんか負けずに共に頑張りましょう。



情宣部長

須永 祥平（文京）

みなさんこんにちは！本部青年部執行員の須永です。出身は文京支部で第二地連を担当します。よろしく願います。簡単な自己紹介をしますと入区して3年目の30歳です。趣味は温泉、映画鑑賞、旅行などです。前職は、新潟県で教習所の教官をしていました。一応けん引免許以外の車種は教えられます！（笑）私が今の職場に入ったきっかけは、ただただ漠然で「公務員になリたかった」という一心でした。清掃未経験だった私は、先輩方指導の下、仕事の仕方を教わり、少しずつ慣れてきたところです。

私は本部青年部の役員になり、2年目になりました。昨年1年間は、組織部長として青年部運動を進めてきましたが今年度からは情宣部長を担っています。情宣部長の役割として、今まさに皆さんが読んでいる機関紙！この発行と編集を担当しています。意見、ご要望があればいつでも言ってくださいね（笑）話は変わりますが、先日の2月13日に青年部第66回定期大会を開催しました。これまでの経過報告やむこう一年間の闘う運動方針を確立してきました。当日は、代議員、本部委員の参加がありとても有意義に過ごすことができました。中でも、たくさん仲間の仲間から発言があり、本部青年部としても嬉しい限りでした。この発言を基に本部青年部でも議論して、これからの青年部活動に活かせるようにしていきますのでよろしく願います。

最後になりますが、この情勢で中々、青年部活動の取り組みに制限がかかっています。今後は情勢を注視しつつ、活動の取り組みを進めていきます。青年部のみなさんも可能の限り参加をお願いします。本部青年部一同でお待ちしています。みなさんともに頑張りましょう！！



副部長

山口 明日波（江 東）

東京清掃労働組合青年部 副部長 山口 明日波

入区6年目 27歳 趣味 バイク・車・釣り・運動全般（意味深）

こんにちは！引き続き副部長を務めさせていただきます。第5地連江東支部の山口明日波です。年齢は27歳で職歴は6年目になり、2021年度から運転職員に転職し江東区清掃事務所で明るく元気に勤務しております。支部じゃ未だに下っ端です。気が付けば、各支部の偉大な先輩たちが青年部を勇退していき、青年部の中ではベテランの仲間入りを果たしてしまった気がします…。私自身、本部青年部に仲間入りしてから4年の月日が経ちましたが、毎日が「勉強」だと思いながら、日々の職務・組合活動に全力で勤しんでおります。もちろんプライベートも全力です。

この年齢になったことと職歴も相まってか、この間、清掃労働者として人生を歩んでいく中で改めて強く感じることもあるんですよ：「清掃って最高だし、楽しいよな！」って日々痛感します。なんでそう思うかって、やっぱり仲間の存在が大きいと思います。支部の仲間から各支部の仲間、プライベートで携わる仲間や大切な人の支えがあつてこそ、自分の生活が豊かなものになっていると自負しております。「皆さん本当にありがとうございます！」

私は難しいことを言うのがとても苦手なので「コロナ禍が」「青年部運動が」なんてことは言いませんが、ちよつとだけ『青年部運動』についてお話しますね…。実は皆さん実感していただけて今この瞬間『青年部運動』をしちゃってるんですよ…。記念すべき2022年度機関紙第1号を手しているそのあなた！本部青年部の畏にハマっています。機関紙運動も青年部運動の一環として我々は発行していますので、ここまで読まれたあなたはもうすでに『青年部運動』の渦中にいるのです。気分を悪くなさらないくださいね☆

そういえば、よく『運動』って耳にすることがあるかと思いますが、『運動』について皆さんは考えたことがありますか？私は職場の仲間との何気ない会話すら『運動』であると感じております。決して難しいことではないんですよ！仲間の声に耳を傾けることで、自身の感覚が変わったり、悩みなどを共有することで、問題意識が芽生えたり、発見があつたり…。そんな会話の中で『俺らってこうありたいよね』『俺らってこうじゃなきゃダメだよ』って何かアクションを起こすきっかけになりませんか？変革を求め仲間と起こすアクションこそ『運動』そのものだと思います。これって自然発生的なものなんですよね。「これなら俺も運動してるわ！」ってもし思えたのであれば、引き続き継続してみてください！また、まだ感覚が分からない仲間の方いるとは思いますが、徐々に始めてみましょう！仲間との間に生じた『運動』こそ、組織の命運を握っているのです。少々長くなってしまいましたが、皆さんと共に『安心して働き続けられる職場・社会』を目指すことを目標に、10月まで全力疾走していきたいと思います。皆さんともに頑張りましょう！…っていうかと思つたでしょ？（笑）とりあえず、コロナがもうちょい落ち着いたらたくさん交流しましょうね！！よろしくおねがひします☆



組織部長

神戸 健太 (品川)

青年の仲間の皆さん、こんにちは、そしてお疲れ様です。そして、新年のあいさつをできていない仲間もいるので明けておめでとうございます。今年度もよろしく願います。昨年に引き続き、本部青年部で執行委員を務めることとなりました神戸健太です。今大会以降、教育文化部長から役職が変わり組織部長となりました。出身は品川支部、職歴9年目、年齢は2月でようやく28歳になりました。最近新規採用された若々しい青年からはカンタロウさんと覚えられていてちょっとショックです(笑)。趣味はバイク、アニメ鑑賞、公営競技(舟専門)です。どれか一つでも興味ある、同じだというのがあれば気軽に話しましょう。まあ、私の自己紹介はこの辺で・・・気になる人はSKに来てください(笑)

ここからは少しだけ真面目にいきます。2月に青年部第66回定期大会が対面開催されたことは皆さんご存知かと思います。その中で、多くの青年から発言上がり、しっかりとこれまでの経過や向こう1年の闘う運動方針が確立されました。また、各支部の青年部を代表し、参加してくれた代議委員ならびに本部委員の皆さんありがとうございます。おそらく大会に「参加したい」「我こそは」という仲間は各支部に大勢いて、参加枠の奪い合いになっていたのではないかな？なんて我ながら思っています。(そんな青年部でありたい・・・)

さて、話は変わりますが、皆さん最近はどうでしょうか？新型コロナウイルス感染症と向き合いながらの作業や組合活動も早3年が経ちました。私は通常通りにできない、取り組めないことにもううんざりしています。作業においてはコロナ禍に加えて年末年始の繁忙期作業、さらには大雪での今までに体験ない作業だったと思います。各区、大変忙しく、お祭り騒ぎになっていませんでしたか(笑)。そんな時だからこそ、まずは慌てないことを心掛けて、余裕を持った作業をしましょうね。↑ここ本場に大事ですよ！！組合活動に関しては、徐々に取り組むことのできる状況に戻りつつあり、青年部では秋闘学習会や「生命と権利」を守る総決起集会などを開催したことは記憶に新しいと思います。これから例年通りであれば、活動家労働講座や中央夏期大交流集会、レクリエーションといった取り組みもあります。まずは、一度参加してみませんか？やはり、自身で参加することで得られるものもあります。そのためには、皆さん是非とも明るく、元気な本部青年部の仲間と共に参加し、学び・交流しましょう。



書記長

小坂 瑠以斗 (板橋東)

こんにちは！小坂(こさか)瑠以斗(るいと)と言います。(30歳)今年で入区9年目になります。日々の作業大変お疲れ様です！私は東京清掃青年部で書記長をやっています。まずもって、このコロナ禍において皆さんの組合活動への参加に感謝申し上げます。感染の恐怖と日々闘いながら運動をと前に進ませていく姿に熱いものがこみ上げてきます。しかし、そんな仲間だけではなく、一方では「全部オンラインでよくない？」「今は組合活動とかやらない方がいいでしょ」「コロナで活動少なくなってラッキーだわ」という風に思っている仲間も残念ながら認識しています。考えてみてください。もちろん感染する、させる恐怖は誰しもが持っていると思います。私も同様です。でも、このまま青年が『学び』や『気づき』『横のつながり』を軽視し、将来組織として著しく弱体化した時に、当局の激しい合理化攻撃になすすべく屈し、凄まじいほどの労働強化・労働環境の改悪を受け入れてしまうことの方が遥かに私は怖いのです。今の環境があるのが当たり前だとは思わず、みんなで学習・交流し、この東京清掃労働組合を盛り上げ、ともに人生を豊かにしていきますましよう！

毎日現場で奮闘しています！
 地域は違えど、固い絆で結ばれている…
 それが『本部青年部』です！！



『挑戦者求ム！』
 青年部長 高野 飛鳥



『横のつながり？』
 『いやいや、まずは俺と繋がろうぜ！』
 書記長 小坂 瑠以斗



『シングル7台ぎちい…』
 副部長 山口 明日波



『なんで俺だけ事務局なん？』
 『俺の居場所は何処へ…』
 組織部長 神戸 健太



『編集を担当しています』
 情宣部長 須永 祥平



『考えるな…』『感じろ！』
 教文部長 武井 直人